

# 大洲市民文化会館

## 大洲市民文化会館整備における規模・機能

大洲市

株式会社シアターワークショップ

## ■検討事項

- (1) 大洲市民文化会館整備基本計画策定までの流れについて
- (2) 第3回市民ワークショップの概要について
- (3) ワークショップ、アンケート等での意見について
- (4) 大洲市民文化会館整備における「規模・機能」について

# (1) 大洲市民文化会館整備基本計画策定までの流れについて

## ■これまでの経過

現市民会館は、開館から52年が経過し、老朽化も著しいことから新しい市民文化会館を整備することになり、アンケートや市民ワークショップ等を通じて市民意見を集約するとともに、市民文化会館建設に関する庁内検討委員会や同作業部会、本審議会の審議等を経て、令和3年7月に「大洲市民文化会館（仮称）整備基本構想」を策定しました。

## ■基本計画策定までのスケジュール

時 期	内 容
R3.8.21	第3回市民ワークショップ
R3.8.30	第3回庁内検討委員会作業部会
R3.9.7	第4回庁内検討委員会作業部会
R3.9.11	第4回市民ワークショップ
R3.9.17	第5回庁内検討委員会作業部会
R3.9.21	第10回庁内検討委員会
<b><u>R3.9.27</u></b>	<b><u>第6回建設検討審議会</u></b>
R3.10.1	第6回庁内検討委員会作業部会

時 期	内 容
R3.10.22	第11回庁内検討委員会
<b><u>R3.10.29</u></b>	<b><u>第7回建設検討審議会</u></b>
<b><u>R3.11上旬</u></b>	<b><u>第2次答申「規模・機能」</u></b>
R3.11～12	パブリックコメント実施
R4.2上旬	基本計画（案）完成
R4.2下旬	基本計画策定

# (1) 大洲市民文化会館整備基本計画策定までの流れについて

## ■建設検討審議会での検討項目

本審議会において、大洲市民文化会館整備基本計画策定に係る検討項目は以下のとおりです。

- 大洲市民文化会館整備に係る「規模・機能」について
- 同施設整備に係る「整備手法」について
- 同施設整備に係る「配置の考え方」について
- 同施設整備に係る「管理運営の考え方」について
- 大洲市民文化会館整備基本計画（素案）について

## (2) 第3回市民ワークショップの概要について

### ■第3回市民ワークショップの概要について

#### 👉 本日のTo Do

新しい文化会館にどんな諸室を入れるか考えよう！

#### 👉 考え方のPoint

建物の想定延床面積に納めるために、**どの機能を優先する？**

- 延床面積：建物の全フロアの床面積の合計
- 今回のワークショップで使う想定延床面積：  
今の市民会館を現代の基準で建替えた場合の延床面積をもとに  
仮設定（詳しくは次スライド参照）  
※実際の整備時の面積とは異なる場合があります

→想定延床面積中に、何を優先して入れるか？

ホールの客席数を  
最優先！  
他の部屋は少なくていい。

ホールの客席数を減らして、  
その分、練習室や会議室をたくさん！

ホールや練習室といった貸す施設よりも、誰でも来られるロビーの広さを優先！

## (2) 第3回市民ワークショップの概要について

### ■第3回市民ワークショップの概要について



名称	大洲市民会館
所在地	大洲市大洲891番地の1
建築年月	昭和43年（1968年）11月
貸出施設	大ホール（778席） 中ホール（200席） 1階第1会議室 1階第2会議室 2階第1会議室 3階第1会議室 3階第2会議室 調理講習室 控室

#### ■現市民会館の特徴

#### ●800席規模のホールとしては非常にコンパクト

→ただ、コンパクトすぎて面積が足りないところも、、、

#### ●貸出し諸室はたくさんある

→部屋がたくさんあるのは良いこと！  
でも、会議室だけじゃなく、  
もっと専門的な部屋がほしい、、、



**不足している面積を加えて、  
新しい市民文化会館の  
想定面積を出してみよう！**

## (2) 第3回市民ワークショップの概要について

## ■第3回市民ワークショップの概要について



現在の市民会館  
約3370m<sup>2</sup>

+

不足している面積

- ・ 楽屋など諸室
- ・ 動線回り、共用部
- ・ 機械室



現在の構成で、  
新たに建てる  
場合の想定面積

**5000m<sup>2</sup>**  
**程度！**

## (2) 第3回市民ワークショップの概要について

## ■第3回市民ワークショップの概要について

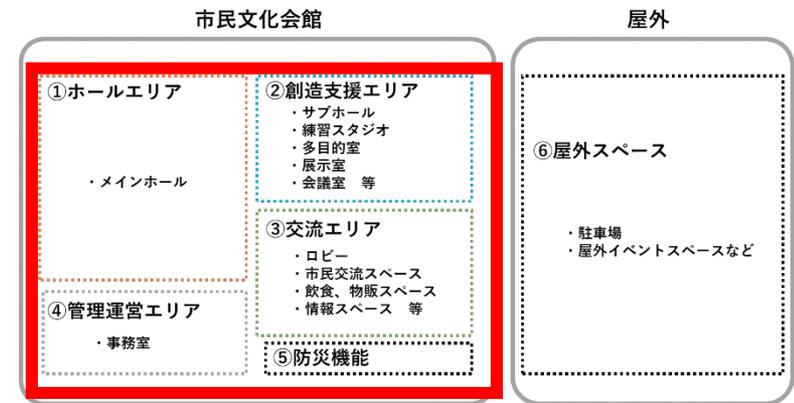
## 延べ床面積 約5,000㎡ の場合の内訳

機能部 延べ床面積の約6～7割程度

**約3500㎡**ここに「ほしい機能」を  
盛り込んでいく

共用部 延べ床面積の約2割程度

機械室 延べ床面積の約1～2割程度



## (2) 第3回市民ワークショップの概要について

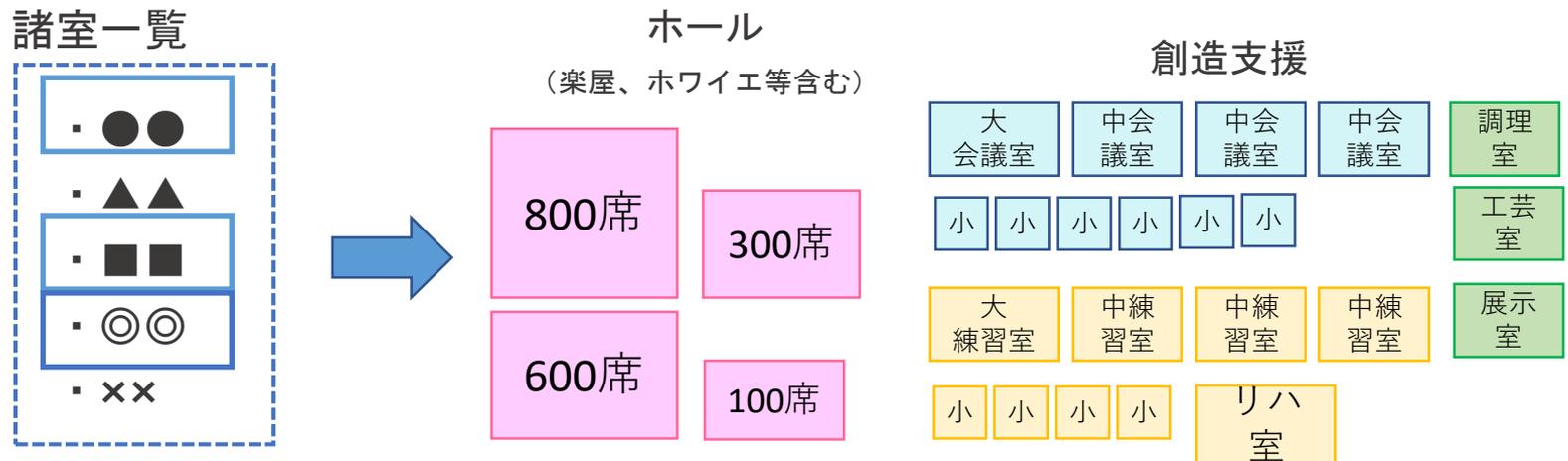
### ■第3回市民ワークショップの概要について

## 手順その1

前回ワークショップで出てきた諸室（部屋）について改めて検討しましょう。

配布している「**諸室一覧**」から、チームみんなで話し合っ、必要な諸室の**大きさ**、**数**を取捨選択。（一覧にない諸室を新たに加えても**OK!**）

✓ただし... あれもこれも！とはいきません。重ね使いも考えてみましょう。  
施設の基本目標を実現するために本当に必要な諸室は？



## (2) 第3回市民ワークショップの概要について

### ■第3回市民ワークショップの概要について

## 手順その2

- 手順1で**必要！**と決まった諸室を、模造紙に描かれた枠の中に収めてみましょう。（スタッフが画面上で操作します。）
- 向き、動線などは考えず、とにかく詰め込んでください。多少はみだすのは**OK!**
- いっぱいはみ出してしまう場合は、**重ね使い（多用途に使える）**を考えるか、優先するものを相談して**取捨選択**しましょう。

#### 模造紙作成例



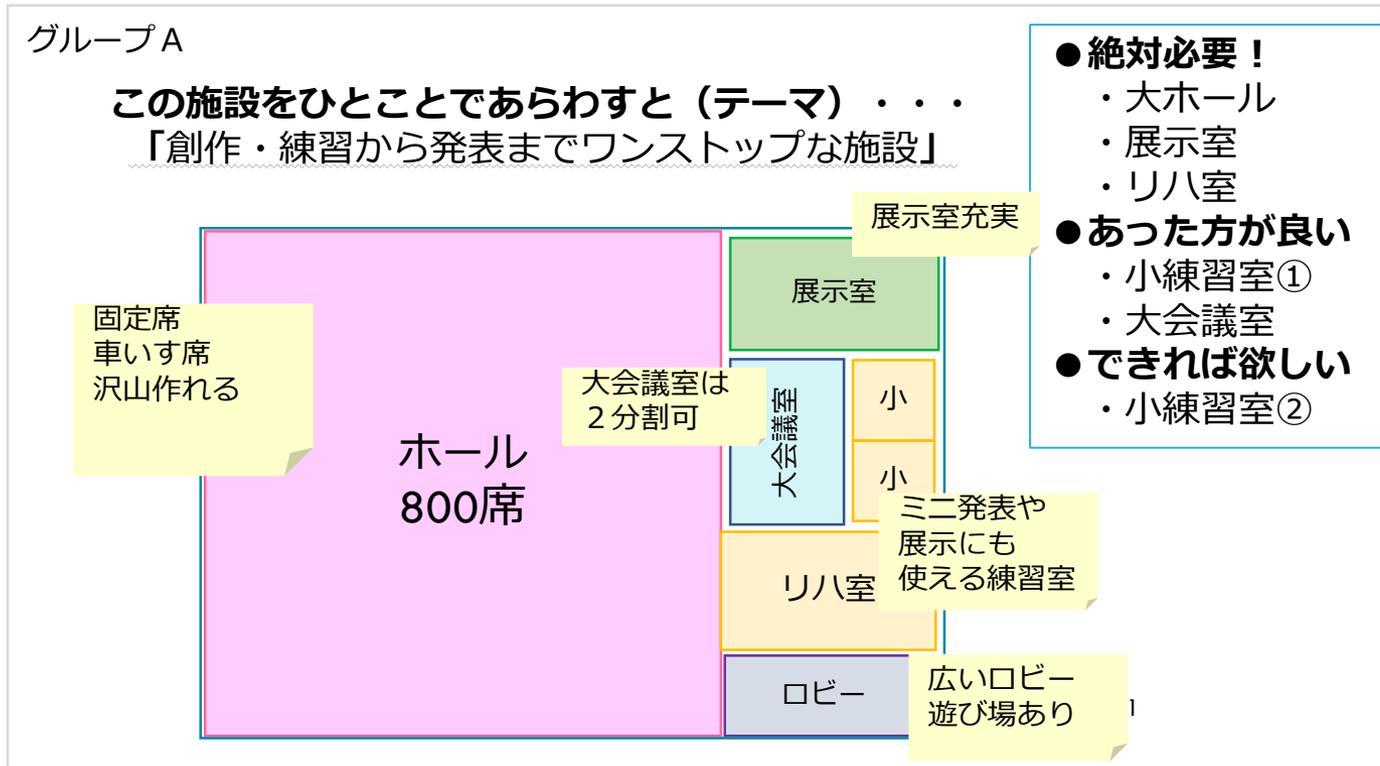
## (2) 第3回市民ワークショップの概要について

### ■第3回市民ワークショップの概要について

## 手順その3

諸室の機能について特筆すべき点を付せんにして、完成させましょう！  
最後に、この施設をひとことで表した場合のテーマやキーワードと、  
諸室の優先順位を決めたらグループワーク終了です。

模造紙完成イメージ



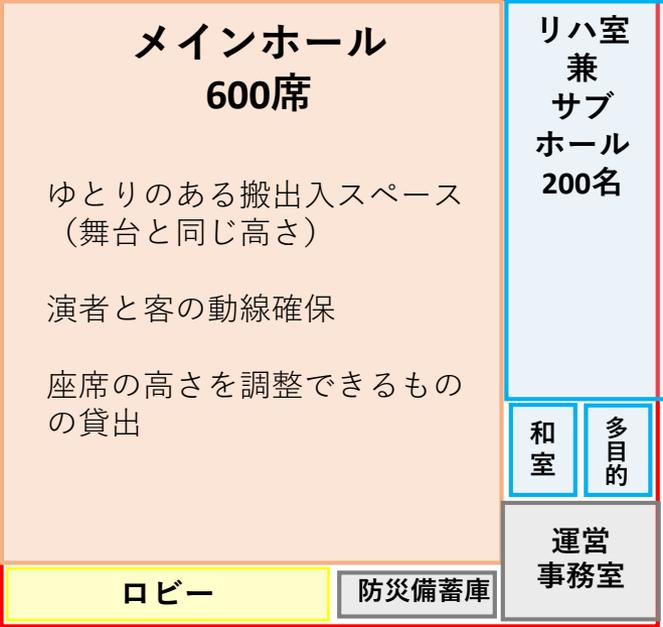
## (2) 第3回市民ワークショップでの意見について

## ■第3回市民ワークショップにおける「規模・機能」に対する市民意見について

	このような施設を考えました！	諸室の優先順位
A グ ル ー プ	<p><b>テーマ：「みんなでわいわい楽しむ施設！」</b></p> <div style="border: 2px solid orange; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>メインホール 800席</b></p> <p>スポーツ選手の講演会やダンス公演で学校単位で集まるために大きなホールを！</p> <p>これから広まってくるeスポーツにも対応！</p> <p>打楽器を運搬するための広いバックヤード</p> <p>ステージ裏に行くまでの通路を広く</p> </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">リハ室</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; text-align: center;">会議室 大</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; text-align: center;">練習室 大</div> </div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; text-align: center;">和室</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; text-align: center;">多目的</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; text-align: center;">スタジオ スタジオ</div> </div> <div style="border: 1px solid yellow; padding: 5px; margin-top: 5px; display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid yellow; padding: 5px; text-align: center;">物販 飲食</div> <div style="border: 1px solid yellow; padding: 5px; text-align: center;">交 流</div> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 5px; text-align: center;">防災備蓄庫</div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 5px; text-align: center;">運営 事務室</div> </div>	

## (2) 第3回市民ワークショップ等での意見について

## ■第3回市民ワークショップにおける「規模・機能」に対する市民意見について

	このような施設を考えました！	諸室の優先順位
B グ ル ー プ	<p><b>テーマ：「ムダのない機能的なホール！」</b></p>  <p><b>メインホール 600席</b></p> <p>ゆとりのある搬出入スペース (舞台と同じ高さ)</p> <p>演者と客の動線確保</p> <p>座席の高さを調整できるもの の貸出</p> <p><b>リハ室 兼 サブ ホール 200名</b></p> <p><b>和室</b>   <b>多目的</b></p> <p><b>運営 事務室</b></p> <p><b>ロビー</b>   <b>防災備蓄庫</b></p> <p>&lt;リハーサル室兼サブホール&gt; 仕切り等を使用して部屋を複数作る(防音)</p> <p>&lt;和室&gt; 和装の着替え等更衣室(8畳2間)</p> <p>&lt;多目的室&gt; 会議や楽器演奏、控室など</p> <p>&lt;ロビー&gt; 展示室を兼ねる 待ち時間が長い! →自動販売機の設置</p>	<p><b>★絶対必要!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メインホール</li> <li>・リハーサル室兼サブホール</li> <li>・ロビー兼展示室</li> </ul> <p><b>★あった方が良い!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的室</li> </ul> <p><b>★できれば欲しい!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和室</li> </ul>

## (2) 第3回市民ワークショップ等での意見について

## ■第3回市民ワークショップにおける「規模・機能」に対する市民意見について

	このような施設を考えました！	諸室の優先順位
C グ ル ー プ	<p><b>テーマ：「800席の大ホール”ワクワクを伝えたい“」</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>メインホール 800席</b></p> <p>メインホールを核として、市内外のつながりの和の拠点にしたい</p> <p>舞台芸術特化型</p> <p>メインホール・サブホール控室は、防音設備が必要</p> <div style="display: flex; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; margin-right: 5px;">練習小</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">練習大</div> </div> <p>メインホール控室を練習室・スタジオとして重ね使い</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p><b>運営 事務室</b></p> <p><b>防災備蓄庫</b></p> <p><b>ロビー</b></p> <p><b>サブ ホール 200名</b></p> </div> </div> <p>会議室は総合福祉センターとの共用・連携・共存</p> <p>&lt;ロビー&gt; 大洲の文化の発信拠点（お祭り、伝統文化） 伝統をワクワクするものとして伝えたい 一角に物販・飲食スペース 壁面に展示・掲示できるように（日常的な展示、催事の際は総合福祉センター）</p> <p>&lt;サブホール&gt; 控室を楽屋・活動室として重ね使い、 1面だけでも鏡張りに（隠すことも可能） 平土間汎用性 控室を鏡張りの練習室に音出し・天井高さは展示：2～2.5m 音楽：高い方が良い</p>	<p><b>★絶対必要！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・800席のメインホール</li> <li>・防音のスタジオ</li> </ul> <p><b>★あった方がよい！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示スペース</li> <li>・鏡張りの部屋</li> </ul> <p><b>★できれば欲しい！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統文化の発信</li> <li>・カフェスペース</li> </ul>

## (3) 第3回市民ワークショップ等での意見について

## ■第3回市民ワークショップにおける「規模・機能」に対する市民意見について

	このような施設を考えました！	諸室の優先順位										
D グ ル ー プ	<p><b>テーマ：「音響、音楽、避難所、防災」</b></p> <div style="border: 2px solid red; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>メインホール 800席</b></p> <p>ホール内は飲食可能に</p> <p>階段状座席にせず可動式座席</p> <p>階段状座席にして音響を良く</p> <p>座り心地の良い椅子(固定席)</p> <p>母子(親子)室</p> <p>メインホールとサブホールでピアノを共有できる動線</p> </div> <table border="1" style="margin: 10px 0;"> <tr> <td style="font-size: small;">調理室</td> <td style="font-size: small;">スタジオ</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">多目的</td> <td style="font-size: small;">スタジオ</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><b>サブホール 200名</b></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="font-size: small;">防災備蓄庫</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><b>運営 事務室</b></td> </tr> </table> <p>&lt;調理室&gt; 避難所として必要</p> <p>&lt;多目的室&gt; 練習室を兼ねる</p> <p>&lt;スタジオ&gt; アンサンブルの練習、詩吟の録音</p> <p>&lt;サブホール&gt; 音楽に特化するようなサブホール 音響重視 固定席希望(すり鉢) サロンコンサート ピアノを共有するなら、メインホールのステージとサブホールを近くに</p>	調理室	スタジオ	多目的	スタジオ	<b>サブホール 200名</b>		防災備蓄庫		<b>運営 事務室</b>		<p><b>★絶対必要！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メインホール</li> <li>・サブホール</li> <li>・スタジオ</li> </ul> <p><b>★あった方が良い！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調理室</li> <li>・多目的室</li> </ul> <p><b>★できれば欲しい！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・着替えのできる部屋</li> <li>・和室</li> <li>・練習室(小)</li> <li>・バレエ室(ダンス室)</li> <li>・リハーサル室</li> <li>・団体の備品置場</li> </ul>
調理室	スタジオ											
多目的	スタジオ											
<b>サブホール 200名</b>												
防災備蓄庫												
<b>運営 事務室</b>												

## (3) 第3回市民ワークショップ等での意見について

## ■市民意見をまとめてみると・・・

諸室	グループA			グループB			グループC			グループD		
	要否	面積	兼	要否	面積	兼	要否	面積	兼	要否	面積	兼
メインホール	800席	2630㎡		600席	2350㎡		800席	2630㎡		800席	2630㎡	
サブホール	—	—		200席	450㎡	兼1	200席	450㎡		200席	450㎡	
リハーサル室	1	200㎡	兼1	※	サブ兼	兼1						
展示室	※	リハ兼	兼1	※	ロビー兼	兼2	1	150㎡	兼1			
会議室	1	60㎡										
練習室	1	60㎡	鏡張り							※	多目兼	兼1
多目的室	1	40㎡		1	40㎡					1	40㎡	兼1
スタジオ	2	30㎡								2	30㎡	
和室	1	40㎡		1	40㎡							
調理室	—	—								1	60㎡	
ロビー	—	—		1	150㎡	兼2						
物販スペース	1	60㎡					※	展示兼	兼1			
交流スペース	1	60㎡					※	展示兼	兼1			
情報スペース	—											
防災備蓄庫	1	60㎡		1	60㎡		1	60㎡		1	60㎡	
運営事務室	1	150㎡		1	150㎡		1	150㎡		1	150㎡	
①機能部合計	約3390㎡			約3240㎡			約3440㎡			約3420㎡		
②延床面積 (②/0.6~0.7)	約4800㎡~5650㎡			約4600㎡~5400㎡			約4900㎡~5700㎡			約4900㎡~5700㎡		

### (3) 第3回市民ワークショップ等での意見について

#### ■第3回市民ワークショップにおける「規模・機能」に対する市民意見について

##### ○意見の傾向とキーワード

###### 【メインホール】

- ・客席数は、コンクールや大規模集会に対応して800席規模の意見多数
- ・広くて使いやすい搬入、バックヤード
- ・座り心地の良い椅子
- ・音響重視
- ・親子室
- ・楽屋・控え室も会議室として重ね使い
- ・防音性能の高い楽屋

###### 【創造支援】

- ・サブホール（リハ室、展示室を重ね使い）  
防音をしっかりと、音響重視  
楽屋は会議室として重ね使い
- ・ダンスなどに使える鏡張りの練習室
- ・音を出して練習できるスタジオ  
録音もできるとよい
- ・着替えに利用できる和室
- ・避難所利用でも使える調理室
- ・用途を縛らない多目的室

###### 【交流エリア】

- ・学校や団体を超えた交流の生まれるところ
- ・地域物産の即売会など、  
販売会で利用できるスペース
- ・飲食も可能な場所
- ・自由に勉強できる交流スペース
- ・ロビーの壁も展示に利用

### (3) 第3回市民ワークショップ等での意見について

#### ■市民アンケート等における「規模・機能」に対する市民意見について

##### ○意見の傾向とキーワード

###### 【メインホール】

- ・トイレの充実（適正な数量・洋式）
- ・舞台の広さ（舞台袖を含む）
- ・長時間座れる客席
- ・音響、照明設備の充実（専属スタッフの配置）
- ・楽屋の充実（モニター設置など含む）
- ・音楽、演劇等の公演開催（1000人規模）
- ・本物志向の文化芸術鑑賞の機会創出
- ・通路や動線の効率化
- ・バックヤードの充実（楽器の移動もスムーズ）
- ・備品の充実（マイク、プロジェクターなど）

###### 【創造支援】

- ・作品展示スペースの確保（書道、絵画、写真）
- ・練習室の確保
- ・板の間、畳の部屋
- ・リハーサル室の確保（鏡張り）
- ・日常的に使用（貸しギャラリーなど）
- ・災害時に避難場所となる仕様
- ・サブホールの音響設備の充実（発表会）
- ・会館主催の文化芸術活動（自主事業の充実）

###### 【交流エリア】

- ・バリアフリー化
- ・センサーライトなどの設置（非接触型）
- ・市民が自由に披露できるスペース
- ・冷暖房完備
- ・市民が誰でもくつろげる空間

## (4) 大洲市民文化会館整備に係る「規模・機能」について

### ■施設整備（規模・機能）に対する方向性について

第3回市民ワークショップや市民アンケート等のご意見を、できる限り新しい市民文化会館の整備に取り入れ、市民の皆さまの思いをカタチにしていきたいと考えています。

基本構想でも掲げているとおり、「市民への様々な舞台芸術の鑑賞機会の提供や次代を担う子どもたちが、質の高い文化芸術に触れることが当たり前の環境を整備し、子どもたちが思い描く未来のカタチ（将来像）の実現に向けた手助けとなる施設」を目指すとともに、「市民が日頃から気軽に集える交流拠点」としての役割も果たすことができるよう、「市民みんなで考える」をコンセプトに検討を進めています。

一方で、将来の人口減少や少子化などを見据えた施設整備についても検討する必要があり、施設の適切な規模や諸室の重ね使いなど、隣接する総合福祉センターとの機能分担も図りながら、可能な限り多機能化していくよう努めていきます。

市としましては、本施設整備において、多様な文化芸術活動に対し柔軟な対応ができ、かつ、市民の皆様が日頃から気軽に集える交流拠点となるよう、次ページ以降において、市としての「規模・機能（案）」をご提示します。

## (4) 大洲市民文化会館整備に係る「規模・機能」について

## ■市民意見等を踏まえた（案）について

- メインホールはおおむね700席から現状程度（固定席）
- サブホール200名（可動席）  
平土間仕様による重ね使いを検討し諸室不足を補完
- ホール楽屋を会議室等として重ね使い



諸室	m <sup>2</sup>
メインホール 概ね700席～現状程度	2500～2600
サブホール	450
リハーサル室	サブ兼
展示室	サブ兼
会議室	楽屋との重ね使い
練習室	40
多目的室 2	40
スタジオ 2	15×2
和室	—
調理室	—
ロビー	150～250 ホワイエとの 一体的な利用
物販スペース	ロビー兼
交流スペース	ロビー兼
情報スペース	ロビー兼
防災備蓄庫	60
運営事務室	150
合計	3500程度

## (4) 大洲市民文化会館整備に係る「規模・機能」について

### ■市民意見等を踏まえた（案）について

#### メインホール：おおむね700席から現状程度（固定席）の音響重視の多目的ホール

- ・客席数は、おおむね700席から現状程度を想定。
- ・1階席のみでも利用することができる仕様とし、小規模利用にも配慮した客席計画とする。
- ・音響を重視した固定席の多目的ホールとする。
- ・現状不足している舞台の広さの確保はもちろん、バックヤード、搬入も十分な広さを確保する。
- ・ピアノ保管庫は、メインホールとサブホールで共用できる動線を検討。
- ・ホワイエは、ロビーと連携しながら開放的な利用ができるしつらえとする。
- ・楽屋は、練習室・会議室との重ね使いが可能な配置計画とする。
- ・楽屋は、「置き畳」を備品で想定し、着物の着替えにも対応する

## (4) 大洲市民文化会館整備に係る「規模・機能」について

### ■市民意見等を踏まえた（案）について

#### 創造支援エリア：200席（可動席）の多機能サブホールと諸室

- ・サブホールは、200席を想定。平土間で市民の様々な利用に対応する。  
想定利用：発表会、リハーサル・練習利用、展示利用、避難所利用
- ・音楽発表会を想定し、室内音響や防音性能等に配慮した仕様を検討する。
- ・リハーサル利用を想定し、できる限り主舞台と同程度の面積確保を検討する。
- ・展示利用を想定した可動間仕切りを検討する。
- ・サブホールの照明は、展示等にも対応できるよう移動式を検討する。
  
- ・大規模災害時の避難所利用を想定し、防災備蓄庫の設置を検討する。
- ・ダンスの練習などに利用可能な練習室（鏡張り・バレエのバーなど）を検討する。
- ・少人数での音楽利用に対応したスタジオを検討する。
- ・水回りを収納した多目的室を検討する。

## (4) 大洲市民文化会館整備に係る「規模・機能」について

### ■市民意見等を踏まえた（案）について

#### 交流エリア：ロビーとホワイエを一体的に利用し、交流を促進する各種機能

- ・ 他エリアとの面積と調整しつつ、世代・団体を越えた交流の場として各種機能をまとめる。
- ・ 基本的な位置づけは「ロビー」としつつ、下記の機能を兼用する。
- ・ 交流スペース：学生の勉強などに利用できるスペース、キッズスペースや自動販売機等のスペース
- ・ キッズスペースは安全第一で利用しやすいレイアウトを検討する。
- ・ 物販飲食：地域物産の即売会など、販売会で利用できるスペース
- ・ 共用部と合わせて壁面に展示壁を想定し、ピクチャーレール、ライティングレールを検討する。
- ・ その他：FREE Wi-Fi、デジタルサイネージを活用した情報発信等も検討する。

## (4) 大洲市民文化会館整備に係る「規模・機能」について

### ■市民意見等を踏まえた（案）について

#### 屋外スペース

- ・ 駐車台数の最大化を前提としつつ、一部は屋外イベントスペースとして活用できるよう検討する。

#### その他

- ・ 諸室や共用部などのレイアウトにより、動線やスペース等を確保する。
- ・ 避難所利用を想定し、蓄電池やソーラーシステムの導入を検討する。
- ・ 施設全体のネット環境整備を検討する。（オンラインイベント、WEB会議など）
- ・ 玩具やテーブル、椅子、内装等へ県内産木材を活用し、温かみのある施設整備を検討する。